

4月の政策不确实性指数

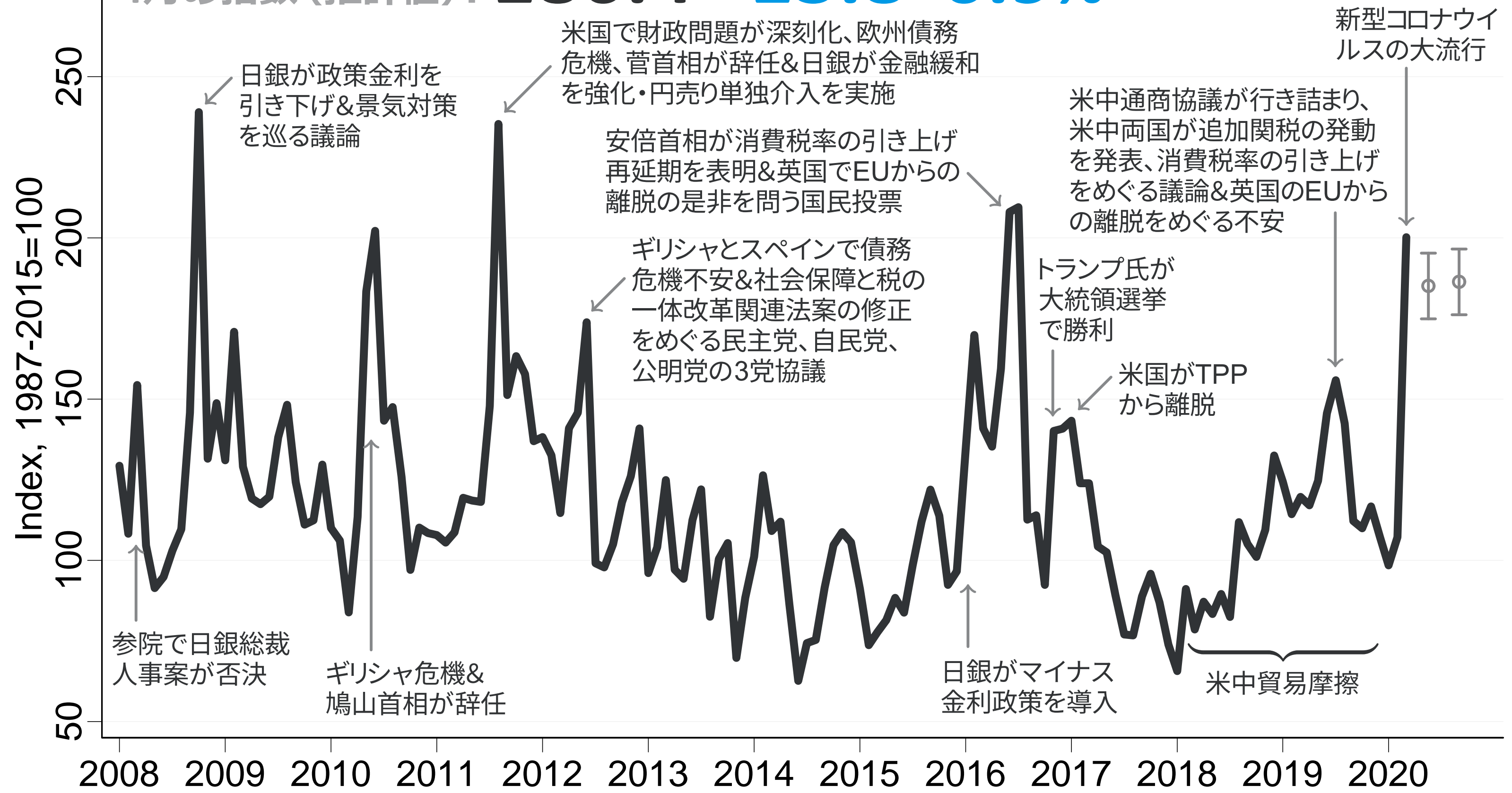
4月16日時点*

2020年4月17日

*23日時点の指数を24日に掲載予定

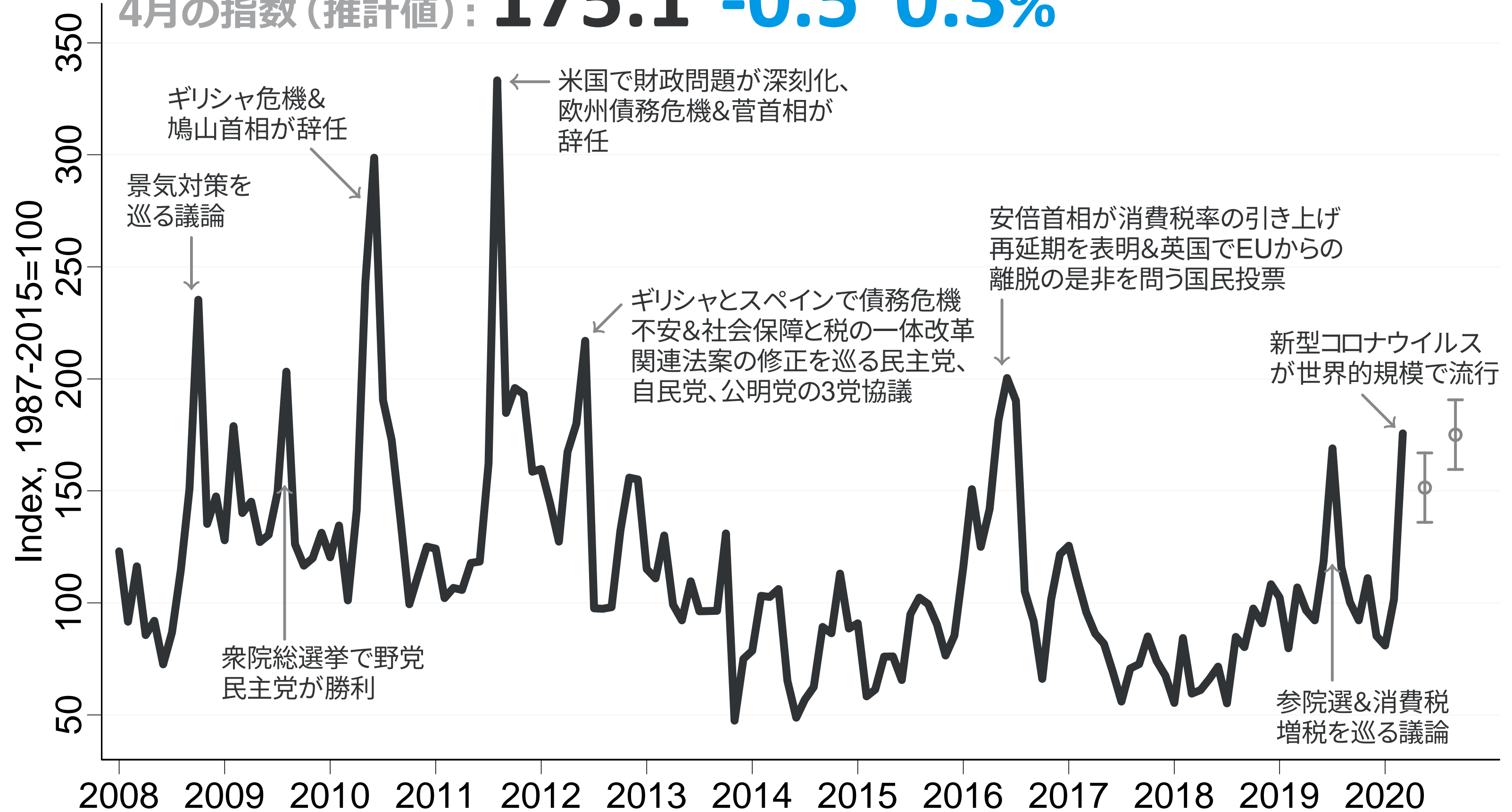
政策不確実性指数、2008.1-2020.4

4月の指数 (推計値): **186.4** -13.8 6.9%



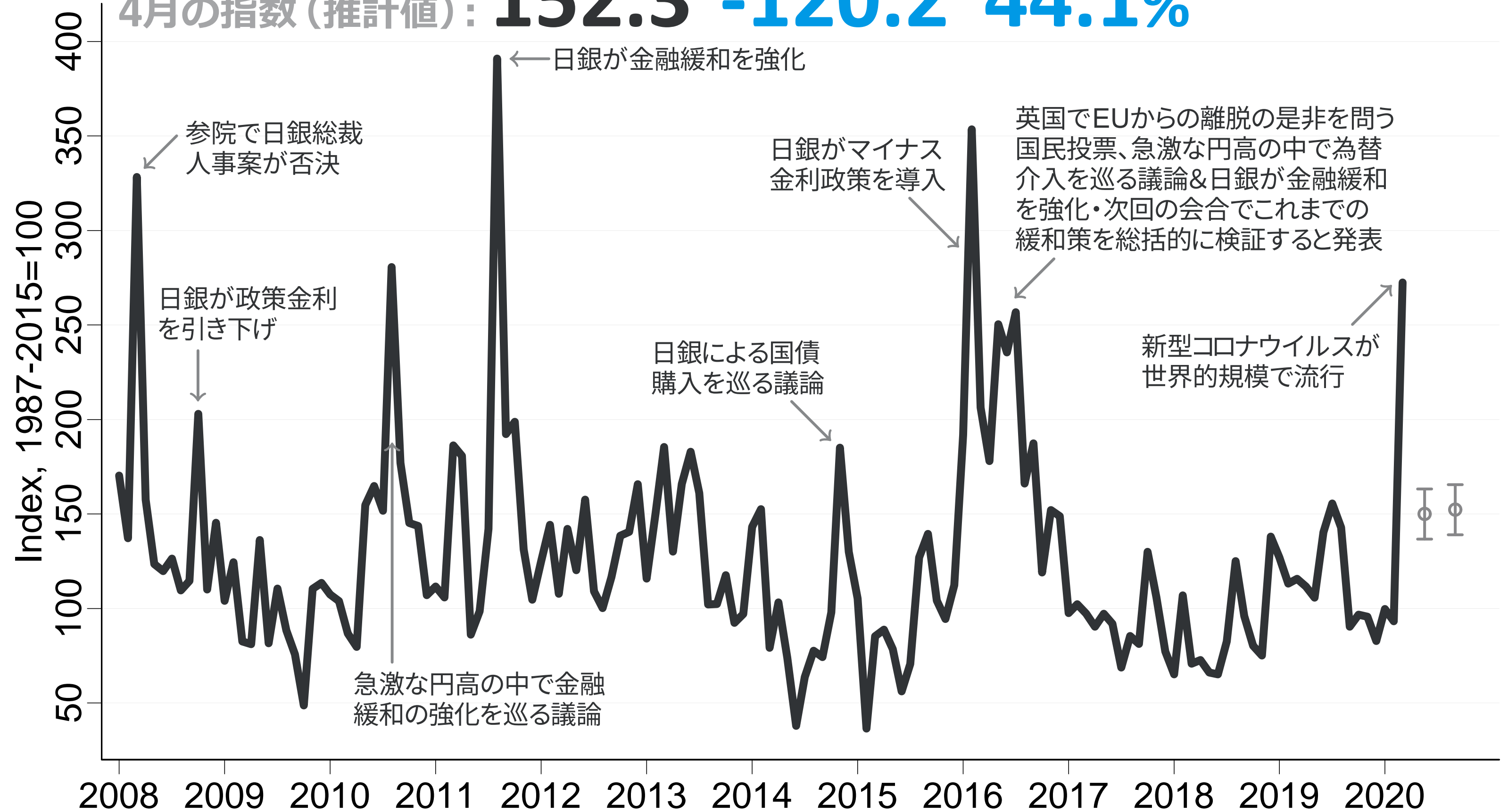
財政政策不確実性指数、2008.1-2020.4

4月の指数 (推計値): **175.1** **-0.5** **0.3%**



金融政策不確実性指数、2008.1-2020.4

4月の指数 (推計値): **152.3** -120.2 **44.1%**



貿易政策不確実性指数、2008.1-2020.4

4月の指数 (推計値): **62.3** **-35.2** **36.1%**



為替政策不確実性指数、2008.1-2020.4

4月の指数 (推計値): **61.7** **-31.5** **33.8%**



簡便法による指数の算出

- 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、国会図書館やその他の図書館が臨時休館しており、聞蔵II、每索、ヨミダス歴史館を利用できない。毎月行っている指数の更新と同じ方法がとれない。
- そこで、日経テレコンから日経新聞だけでなく朝日新聞、毎日新聞、読売新聞の記事数データも入手し、このデータを用いて後述の簡便法により指数を算出している。朝日、毎日、読売の3紙のデータは2008年1月から収集。
- 2019年と2020年の4月の指数(原系列)を用いて、以下の算式より2020年4月の季調済指数の前年同月比変化分を算出する。

$$\widehat{\Delta y_{it}} = \alpha + \beta \times (x_{it} - x_{it-12})$$

$\widehat{\Delta y_{it}}$ は時点 t における季調済指数の前年同月比変化分、 x_{it} は時点 t における原系列の指数である。 i は政策全体と個別政策の指数を表す。政策 i ごとの α と β は次のとおりである。

	全体	財政	金融	通商	為替
α	0.369	0.326	-0.067	0.300	0.003
β	1.029	1.051	1.014	0.985	1.011

これらは2009年1月から2020年3月までのデータを使い、上式を推定して得られた数値である。

- 2019年4月の季調済指数に上で算出された2020年4月の季調済指数の前年同月比変化分を足すことにより、2020年4月の季調済指数を得ている。推計値と共に描かれている縦線は95%予測区間を表す。